

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援・放課後等ディサービス SOALA宇美校				公表日 2025年 2月 12日	回収数		
					利用 児童数 2024年 12月 28日	21		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	1			・室内を工夫して活動場所を確保してもらえている ・戸外も広く部屋もすっきりしているため過ごしやすい環境作りがされている。	運営基準を満たすスペースを確保しております。活動内容によっては活動場所を分けての活動や社会資源の活用をさせていただいております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	1				運営上の配置基準である児童発達管理責任者1名、児童指導員2名に加え、追加の児童指導員1名以上配置しております。専門性につきましては、理学療法士、保育士、心理担当職員、社会福祉士が支援にあたっております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	5				段差の大きいところはステップを置くなどして対応しております。常時、見学やご面談、保護者会などで校舎を開放しておりますので設備もご覧になってください。ご意見お待ちしております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	2				教具棚の高さはお子様目線に合わせた高さとなっており、手に取りやすい工夫をしております。また、使用頻度に合わせた教具の入れ替え、動線に合わせた机の配置等を行い心地よく過ごしやすいと感じてもらえる工夫をしております。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21					個別支援計画に沿った活動内容をご提供しております。特性に応じた個々の対応は保護者様、園の先生方と共有し一貫性のある支援のご提供に努めております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21					お子様のやってみたいという意欲を高め自立を促すサポートを行っております。送迎時には支援内容を具体的に伝え、お子様の反応や成長について共有しており保護者の方にも実感して頂けるよう努めております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21					保護者様との送迎時やご面談でのやりとりを重ねをおき、ニーズに寄り添った支援内容の設定、実施を心掛けております。
	8	放課後等ディサービス計画には、放課後等ディサービスガイドラインの「放課後等ディサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21				・個別支援計画に細かく設定してもらえている。	支援計画作成時には保護者様に寄り添い、お子様一人ひとりの成長やペースに合わせた計画を立てております。結果だけではなく過程にも着目していき、できたという達成感を得ることで次に繋げていける支援を目標に取り組んでおります。
	9	放課後等ディサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21					ご家族様の声に耳を傾け、より良い支援を目指しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21				・いろいろな活動を積極的に取り組んでいる。	日々のプログラムを細かく設定し、お子様が楽しんで活動できるよう振り返りも欠かさず行っております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	15	5		1		地域資源での公園や施設等の活用において障がないお子さん方とのふれあいも大事にしております。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21				・どんな活動をしたのか、毎回説明をしてくれるため、家でも活用できる。	ご不明な点がございましたらいつでもお尋ねいただけましたら幸いです。
	13	「放課後等ディサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21					事業所内で会議後作成した個別支援計画は、保護者様とのご面談の時間を設けてご説明をさせていただいております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21					毎月開催している『そあらのひろば』を始めとするご家族様支援の場において、ペアレントトレーニングやサポートを行っております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21				・送迎時に子どもの様子や活動内容を細かく伝えてくれる。	事業所での面談や、送迎、電話や連絡アプリ等で迅速な情報共有を行っております。相談所や関係機関との共有も行き、共通認識のなか一貫したご支援を目指しています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21				・定期的に面談があり子どもの変化を話し合うことができます。	毎月開催している『そあらのひろば』を始めとするご家族様支援の場において、ペアレントトレーニングやサポートを行っております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21					ご家庭での悩みを傾聴しご家族様にとっての最善策を共に考えております。職員も様々な助言ができるよう研修を受け、真摯に向き合いご対応をさせていただいております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18	3			・家族参加の活動が月1~2回程度設けられている。	保護者会として『そあらのひろば』を定期的に実施しております。ご家族様参加型のイベントとなります。保護者様同士の連携の機会になればと思っております。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	2			保護者様からの些細な思いもお受けできるよう、送迎やご面談（ヒアリング）時の普段からのコミュニケーションを大事にしております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21			・アプリで利用日程等の管理が出来る。	ご家族様のニーズや思いに寄り添った傾聴をし、ご報告事項もより伝わりやすい伝え方を心掛けています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21				SOALA宇美校新聞を作りSNSと併せて活動の様子を発信しております。自己評価の回答結果はホームページにて公表を行っております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21				引き続き個人情報の管理を徹底して参ります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	2			マニュアルの策定をし定期的に訓練を実施しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	2			防災・防犯訓練、災害学習、消防署等の見学を定期的実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21				毎日の支援やイベントをご提供するうえで、危険予測についてミーティングを重ね職員の動きを確認しております。また、安全計画に基づき月に一回の避難訓練、防犯訓練等を実施し身を守る方法が定着できるよう計画を立てております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21			・体調面などその時の様子をすぐに伝えてもらえる。	事故や怪我等発生した場合は迅速な対応、細かな情報説明が出来るよう心がけております。また体調面の変化なども気付けるよう保護者様との連携も積極的に図っております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21			・いつも助かっております。 ・喜んで通所しています、ありがとうございます。	ご家庭でもソアラの話題が出るなど嬉しいお話を頂いております。ご家族様にとって安心できる場所と感じてもらえるよう努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21			・毎回楽しく利用している。 ・いつも通所を心待ちにしている。	今後も保護者様やお子様へ寄り添った関わりに努め、「楽しみながら成長できる機会」をご準備して参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21			・いろいろな活動を考えて下さりいつもありがとうございます。 ・細かい支援がありがたい。	更に支援の質を高められるよう精進して参ります。